

記者発表資料
令和7年11月21日

所属	大垣市生活環境部クリーンセンター
担当	所長：酒井 主幹：箕浦 担当：杵島
連絡先	0584-89-9278

もえるごみの指定ごみ袋「極小サイズ」の導入について

1 趣 旨

市では、有料指定ごみ袋制度を導入し、ごみの減量化を推進しているところですが、単身世帯や高齢者世帯等、市民の皆さんの利便性やサービス向上のため、現行のもえるごみ袋（大、45ℓ）、（小、25ℓ）に加え、極小サイズを新たに導入します。

2 仕 様

仕様	図
(1) 大きさ 縦500×横390mm（マチを含む）	
(2) 厚 さ 0.02mm	
(3) 容量等 10リットル 2kgまで	
(4) 形 状 手提げ型	
(5) 素 材 バイオマスプラスチック25%使用	

3 金 額

10枚入り、100円にて販売します。

4 開始時期

令和7年12月1日（月）から店舗にて販売開始予定。

5 特 徴

- レジ袋とごみ袋を兼ねた取り組みは、県内で初めての試みです。
- 一部のコンビニエンスストアなど22店舗（202店舗中）では、1枚10円でレジ袋として購入できます。
- 極小サイズは、買い物袋の用途に配慮し、「ごみ袋」という文字を大きく表示していません。

6 参 考

- (1) 県内の本市同程度の袋を導入している市 (R7. 10月現在) : 飛騨市
飛騨市極小サイズ : 420mm×330mm (容量明記なし)

- (2) 特徴比較 (指定ごみ袋の表記)

